

# 2050年までのエネルギーと 温室効果ガス排出量の 道筋を描いてみよう



2050  
低炭素ナビ



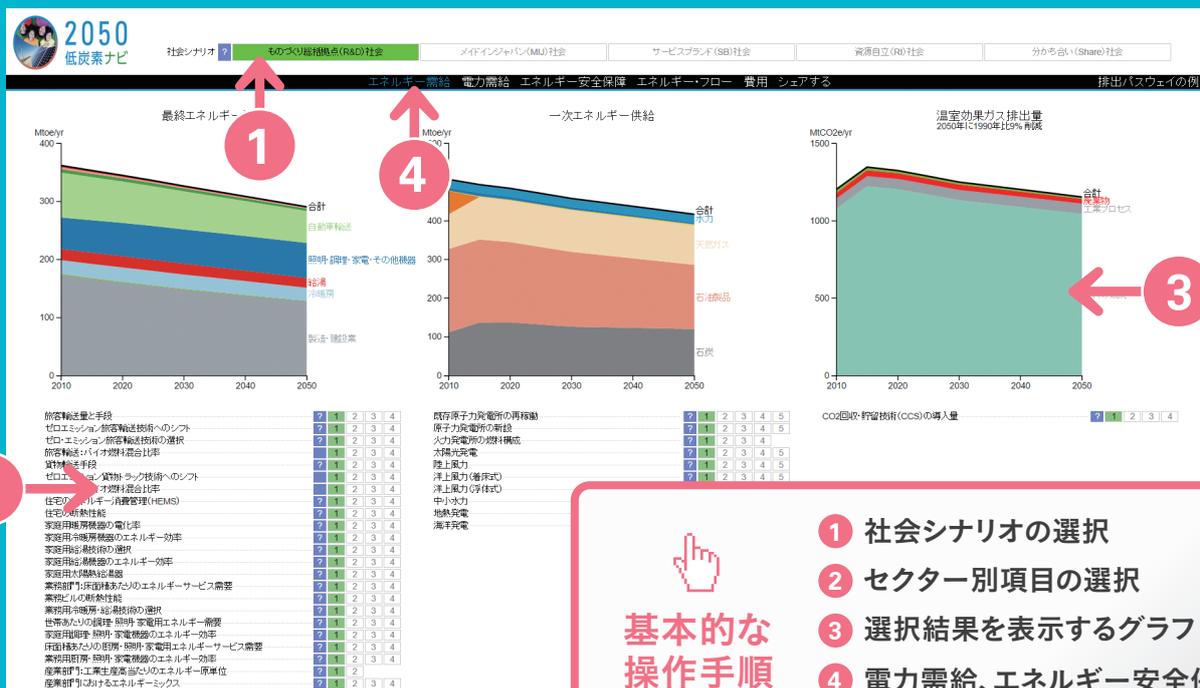
低炭素ナビは  
次のような  
疑問に対する道筋を  
示してくれます

- 日本が原子力への依存度を減らしつつ、2050年までにGHGの1990年比80%削減をするには、どのようなエネルギーミックスを選択するべきなの？
- 原子力がある程度維持した場合のGHG排出削減量はどれくらいなの？ 費用はどれくらいかかるの？
- エネルギー需要側が省エネを行わない場合、供給側だけによる最も野心的な取り組みによって削減可能なGHG排出量はどれくらい？ 費用はどれくらいかかるの？
- エネルギー供給側が低炭素化されない場合、最も野心的な省エネによって削減可能なGHG排出量はどれくらい？ 費用はどれくらいかかるの？
- 日本が最大限達成できるGHG排出削減はどのくらいなの？ それはどのような道筋なの？



WEB上で手軽に操作できる計算・分析ツール「2050低炭素ナビ」  
<http://www.2050-low-carbon-navi.jp/>

2050低炭素ナビは、排出削減努力のレベルに応じて、2050年までに日本のエネルギー構造がどのように転換し、温室効果ガス(GHG)排出量がどのように推移するか、また、その費用を手軽に計算できるツールです。  
低炭素ナビの利用ガイドを含む総合サイトはこちら▶ <http://www.2050-low-carbon-navi.jp/web/jp/>



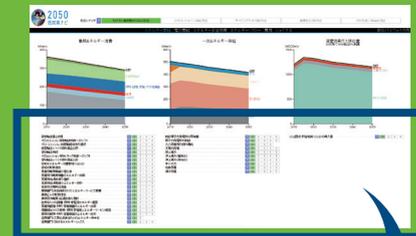
- 基本的な操作手順
- 社会シナリオの選択
  - セクター別項目の選択
  - 選択結果を表示するグラフ
  - 電力需給、エネルギー安全保障、費用等の他のテーマの選択

2050低炭素ナビの画面  
<http://www.2050-low-carbon-navi.jp/>



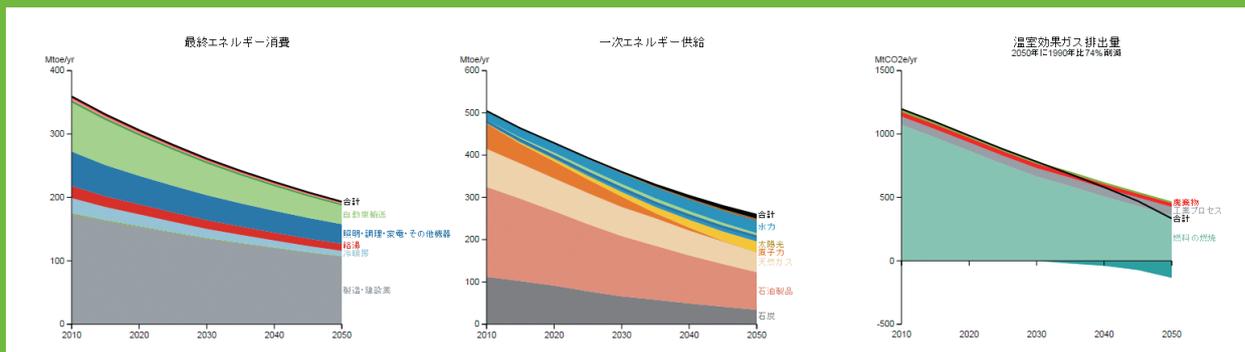
# オリジナルのパスウェイ(道筋)を描いてみよう

- 2050年の社会像を選択
- セクター別項目(34項目)の努力レベルを選択



旅客輸送量と手段	?	1	2	3	4	既存原子力発電所の再稼働	?	1	2	3	4	5	2050年の発電設備は2億2600万kW(年間発電量は2380億kWh)	4	5	CO2回収・貯留技術(CCS)の導入量	?	1	2	3	4
ゼロエミッション旅客輸送技術へのシフト	?	1	2	3	4	原子力発電所の新設	?	1	2	3	4	5		4	5						
ゼロエミッション旅客輸送技術の選択	?	1	2	3	4	火力発電所の燃料構成	?	1	2	3	4	5	4								
旅客輸送:バイオ燃料混合比率	?	1	2	3	4	太陽光発電	?	1	2	3	4	5									
貨物輸送手段	?	1	2	3	4	陸上風力	?	1	2	3	4	5									
ゼロエミッション貨物トラック技術へのシフト	?	1	2	3	4	洋上風力(着床式)	?	1	2	3	4	5									
貨物輸送:バイオ燃料混合比率	?	1	2	3	4	洋上風力(浮体式)	?	1	2	3	4	5									

- 計算結果がすぐにグラフ化



- エネルギー需給、GHG排出量のみでなく、電力需給、エネルギー安全保障、費用についてもグラフ化



### 輸入エネルギーへの依存度

低炭素ナビでは、バイオマスと化石燃料の供給について、輸入より国内生産を優先させています。また、エネルギー需給が一致するよう、化石燃料の輸入量が決定されています。

輸入	2010		2050	
	Mtoe/yr (2010=100)	Mtoe/yr (2010=100)	Mtoe/yr (2010=100)	Mtoe/yr (2010=100)
石炭製品	112	100	34	30
石油製品	213	100	89	42
ガス	90	100	46	52
原子力	60	100	0	0
輸入バイオマス	0	--	5	--
輸入エネルギー	475	100	174	37

お問い合わせ

